

令和7年3月18日

報道関係 各位

乳がん医療機関検診利用券の誤交付による個人情報の漏洩について

本市において令和7年3月7日（金）、妊娠届の際に併せて発行した乳がん医療機関検診利用券について、他の氏名等の情報が印字されたもの1枚を誤って交付していたことが判明いたしました。

対象の方をはじめ市民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけし、深くお詫び申し上げますとともに、徹底した再発防止策を講じ、信頼回復に努めてまいります。詳細は下記のとおりです。

記

【概要】

令和7年3月7日、健康づくり推進課職員が、妊娠届の来所者（A様）に対し、他者（B様）の乳がん医療機関検診利用券を発行し、他者の情報が印字されていることに気づかず手渡してしまった。

令和7年3月17日15時頃、利用券を確認したA様が、印字されている氏名等が異なることに気づき、市へ連絡をしたことにより誤交付が判明した。

【誤配布内容】

乳がん医療機関検診利用券 1枚

【漏えい情報】

氏名、住所、生年月日、年齢

【原因】

乳がん医療機関検診利用券を印字する際に、入力氏名を誤り、印字をし、印字内容と妊娠届出時の情報内容との突合を行わずに交付した。

【再発防止について】

今回の誤交付の原因について検証を行い、個人情報を含んだ書類を発行・郵送する際に同様のミスを防ぐ手順を徹底し、再発防止に努めてまいります。

お問い合わせ

○本件に関すること

牛久市保健福祉部健康づくり推進課

担当：野口（内線 1740）

○発信元

〒300-1292 牛久市中央 3-15-1

牛久市市長公室広報広聴課

☎029-873-2111（内線 3221・3222）

Email kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp